

安芸高田市民モニター 集約結果

【第2回：安芸高田市公式LINEについて】 調査結果報告書

集計に当たっての注意

- 調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記しています。これに伴い、「単数回答」の合計値が100.0%前後を増減する場合があります。
- 本文やグラフ、数表上の選択肢標記は、場合によっては語句を簡略化します。
- 文中の<n>「有効回答者数」、<SA>「単数回答」、<MA>複数回答を表しています。

調査実施期間

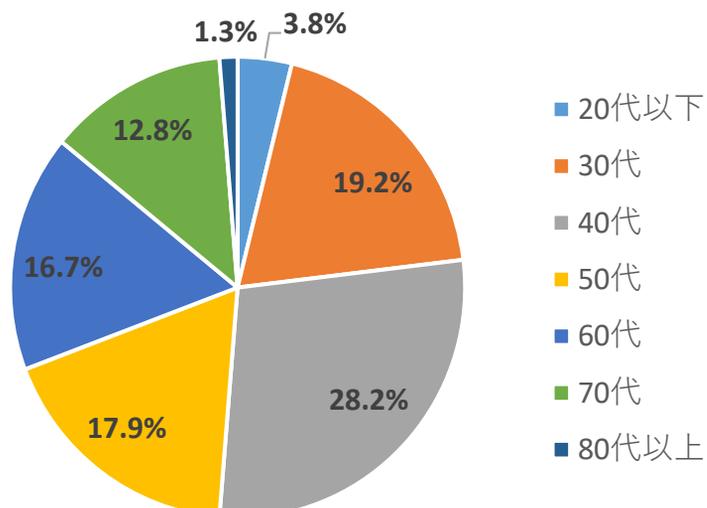
令和4年8月4日（木）～8月15日（月）

モニター回答者数【n】

性別	全体数	回答者数	割合
男性	46	35	76.0%
女性	52	43	82.7%
不明	0	0	-
合計	98	78	79.6%

回答者の年代

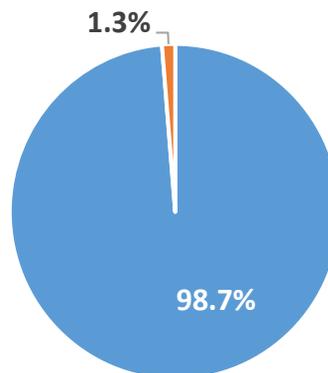
年代	回答者数	割合
20代以下	3	3.8%
30代	15	19.2%
40代	22	28.2%
50代	14	17.9%
60代	13	16.7%
70代	10	12.8%
80代以上	1	1.3%



【問1】 スマートフォンの利用について 【SA】

- ・ ほぼ全ての回答者がスマートフォンを利用している。

	回答者数	割合
利用している	77	98.7%
利用していない	1	1.3%

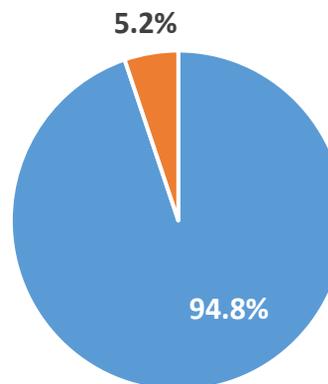


■ 利用している ■ 利用していない

【問2】 LINE（アプリ）の利用について 【SA】

- ・ スマートフォン利用の9割以上がLINEを利用している。

	回答者数	割合
利用している	73	94.8%
利用していない	4	5.2%

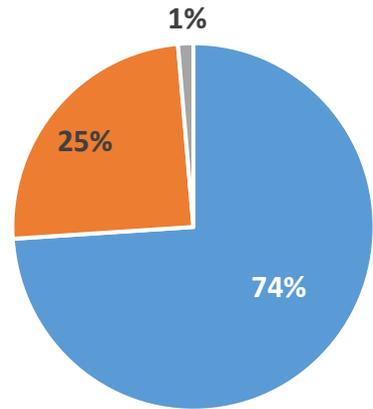


■ 利用している ■ 利用していない

【問3】安芸高田市公式LINEを「ともだち登録」していますか？【SA】

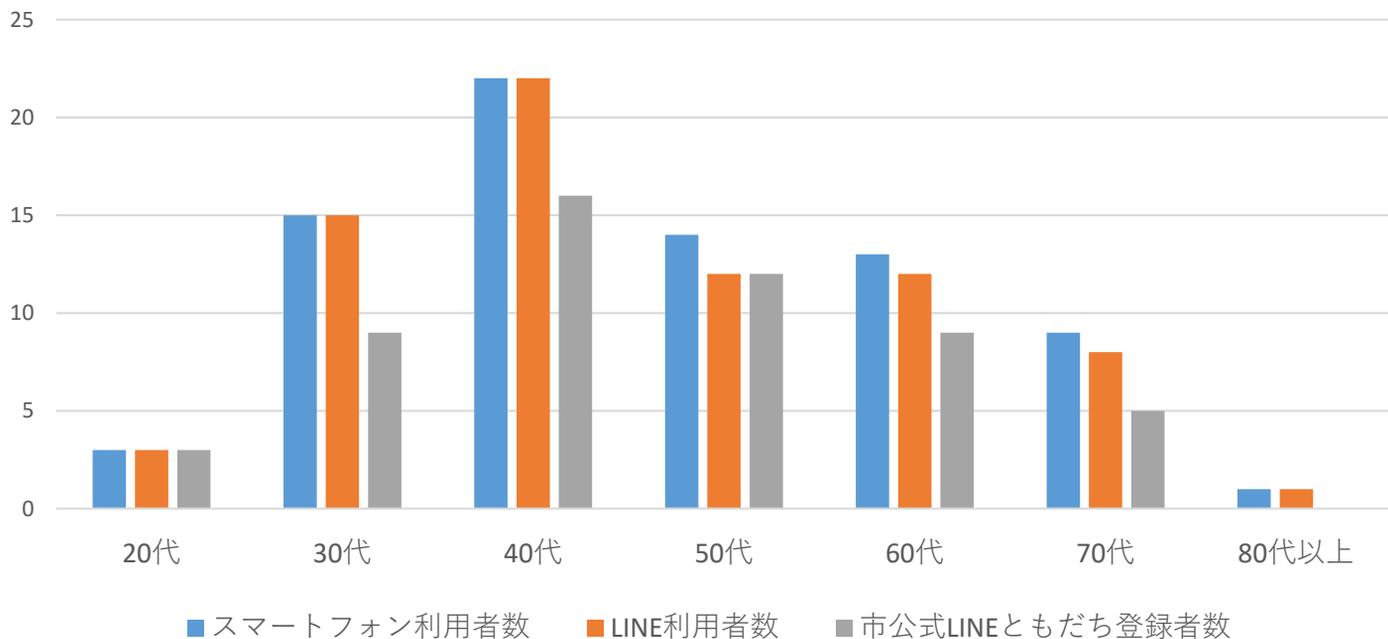
- ・市公式LINEの「ともだち登録」について、30代・40代の登録率が他の世代と比較して少ない。

	回答者数	割合
「ともだち登録」している	54	74.0%
「ともだち登録」していない	18	24.7%
わからない	1	1.4%



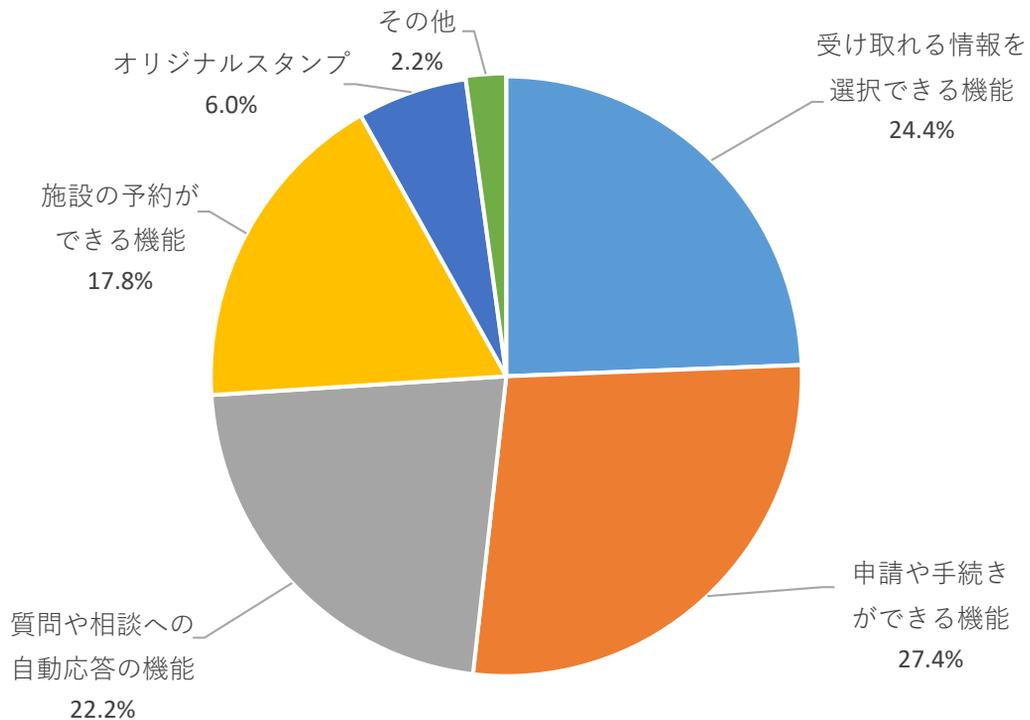
- 「ともだち登録」している
- 「ともだち登録」していない
- わからない

スマートフォン利用者・LINE利用者・市公式LINEともだち登録者の比較（年代別）

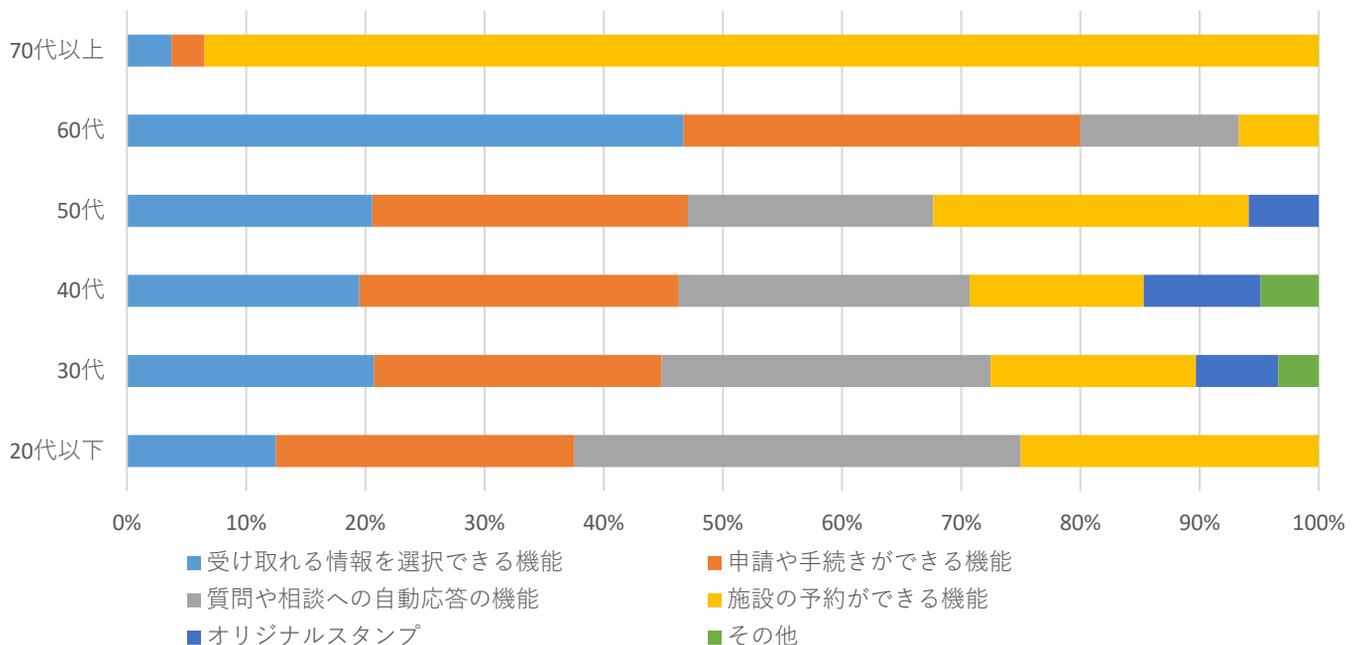


【問4】市公式LINEに求める機能を教えてください。【MA】

- ・「申請や手続きできる機能」「受け取れる情報を選択できる機能」「質問や相談への自動応答機能」「施設の予約ができる機能」を求める声が多い。

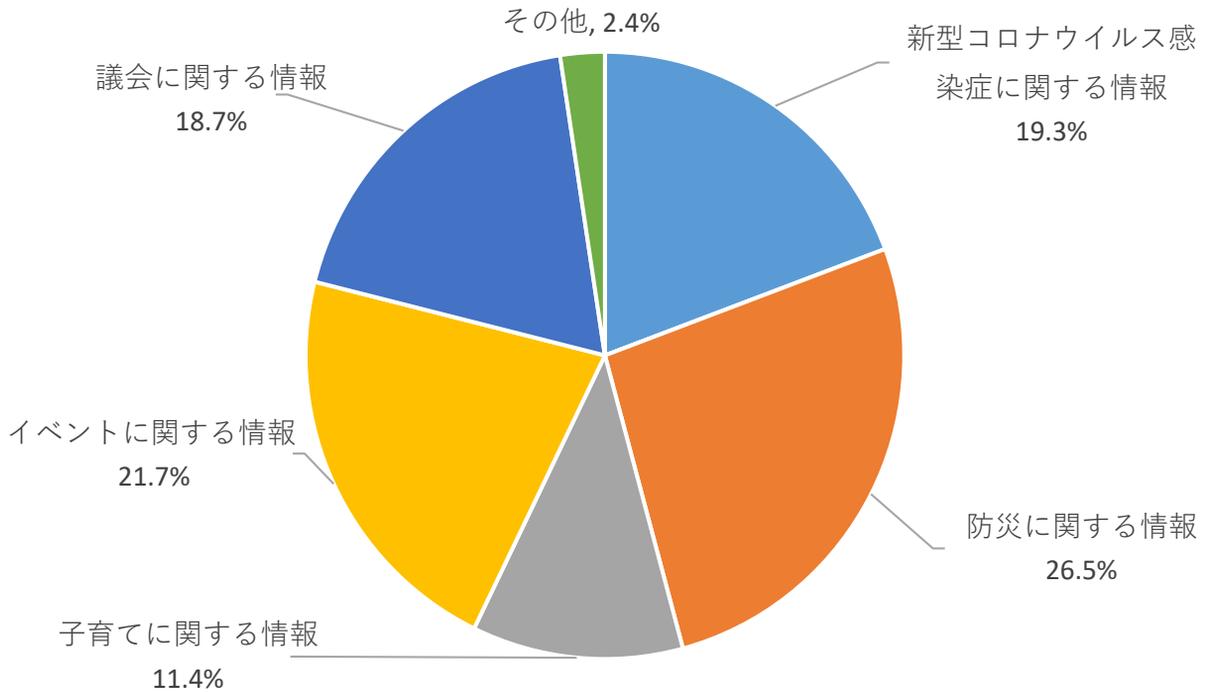


年代別

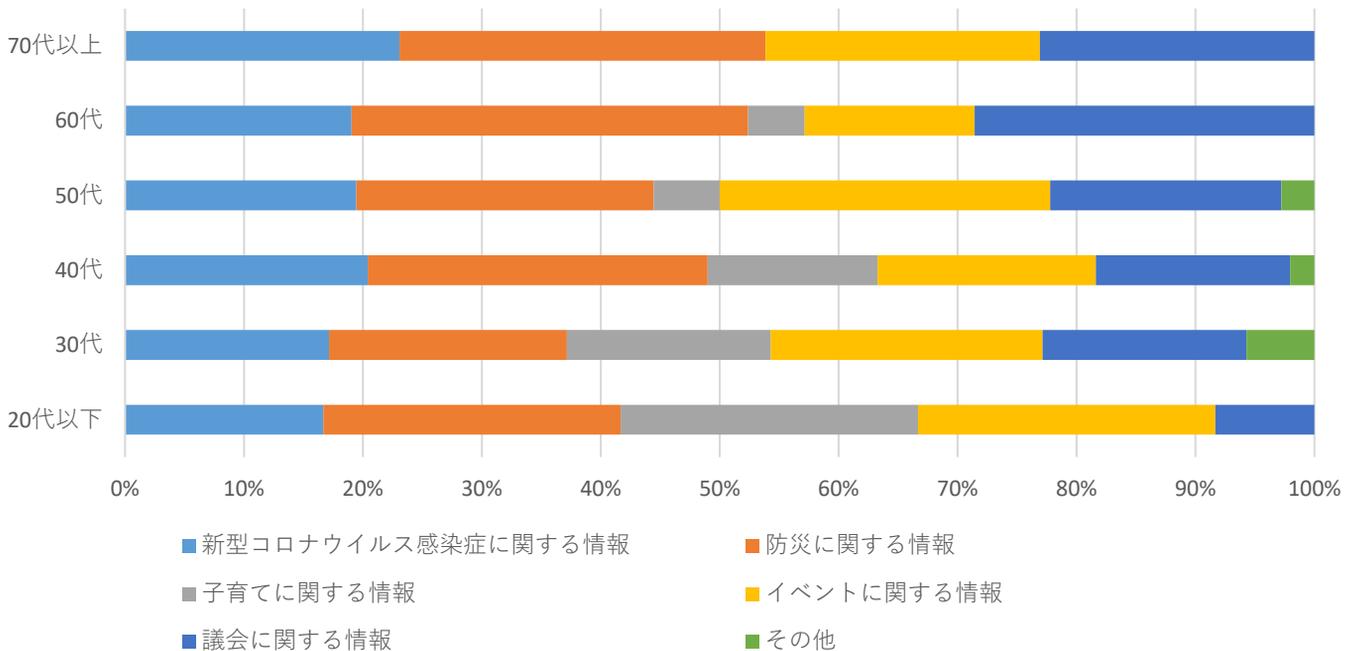


【問5】市公式LINEで受け取りたい情報を教えてください。【MA】

- 「防災に関する情報」が割合が最も高く、全世代で2割以上の方が必要としている。

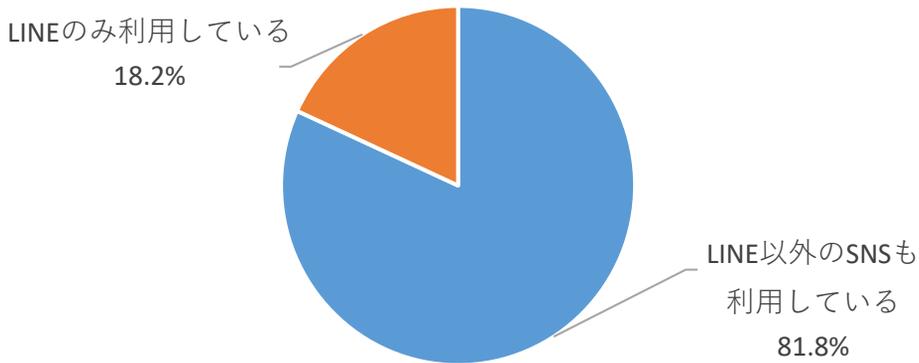


年代別

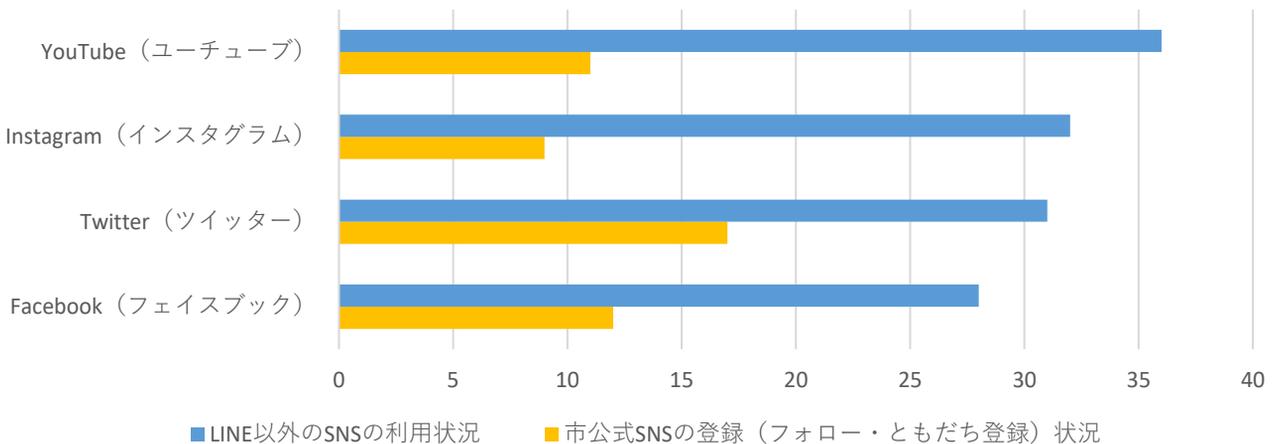


【問6】 【問7】 LINE以外のSNSの利用について 【MA】

- ・ 「LINE以外のSNSも利用している」が8割以上となっている。
- ・ 利用者はYouTubeが最も多く、登録率（フォロー・ともだち登録）はTwitterが最も高い。



LINE以外のSNSの利用状況



市の公式SNSについて意見・要望

防災情報は、早いほうが良いと思います。

緊急性があるものは遅滞なく発信してほしい。

市内の景色やお店の情報が欲しいです。

スマホ画面は見えにくいし操作方法も良くない。パソコンに比べて、よって日常ではあまり使わないのでLINEも必要性は低い。

情報の偏りを感じます。今回アンケートの選択肢にあげられたような項目についてでよいので、もう少し偏り無く発信して欲しい。

インスタはほぼ発信が無いのが気になります。フォトコン募集用であればその旨をプロフィールに記載した方がいいです。そうで無い場合は、半月に1度は発信しないと、他市町の住民から「安芸高田市はやる気が無い」と見られてしまう。

大変役に立っています。イベント情報なども色々と知らせて欲しいです。

お知らせだけでなく、施設予約や質問等が行える相互的な仕組みになってほしい。

年代問わず誰にでもわかりやすく。

インスタの更新が、ゆっくりしている。

広報とかで、あらゆるSNSで告知している内容を紹介したら登録する年齢層が広がるかも。あきたかたの広報もラインで読める様にして配る部数を減らせば予算の幅が広がる気がするし、囑託する人が楽になる。

いろいろな情報やお知らせなどを、その都度連絡していただければ、ありがたく思います。

公式LINEについての意見です。ここ数日コロナ患者の年代別発生数を本文にいちいち表示しなくなったことは評価したいと思います。ただ今後、全数把握をやめるように国の方針が変われば、市内での患者発生数の通知も取りやめるべきだと思います。

これとは別に大雨災害情報を送って来られていますが、「警報」のみの場合にしてほしいです。「注意報」だと頻繁にありすぎて、解除時も含めて通知が多く感じます。同様に深夜時間帯の配信も見直して頂きたいです。

情報希望のみ配信は是非とも。現在のように、毎日のコロナ感染件数などは不要。

安芸高田広報のペーパーレス。市への意見したい時の窓口用SNS開設。

道の駅三矢の里の農産物の入荷状況などを詳しく教えて欲しい。

市民に伝えたいことをどんどん発信してほしいです。

市の様々な部署の案内、利用方法等の動画・情報をUPして欲しいです。

緊急と一般が混在しているので識別容易にタイトル等の工夫が必要。コロナ情報は緊急性がなくなってきたので7日か10日分を経過と共にまとめてくれると助かります。

多くの市民が気になっているコロナ感染者数などお知らせがくるので助かっています。知り合いの方達に安芸高田市公式LINEがあることを話すと知らない方が多く何人かに追加の仕方をお教えしました。意外にも知らない方が多いことに驚くとともにもっと幅広く周知していく方法を模索していくべきと感じています。

今、必要な事をお知らせしてください。ホームページは、お助けフォン、デスクトップ”で見ます。スマホは画面が小さいので見にくい。

行政がSNSを使うことについて（主としてSNSを使わない高齢者から）批判が出ることもあるが、これからの時代そして若い人たちと行政を結ぶものとしてSNSは不可欠だと思う。大いに利用してほしい。

道路の損傷の画像を位置情報付けて送信するとか。

良いこと、楽しいことの発信は回数を多くしてイメージをあげてほしい。

市政の情報発信の手段としては役立つと思う。将来は市民の要望をくみ取る手段になるであろうと予想します。一方、LINEを使わない人もいることを考慮した情報発信、情報収集の手段も検討する必要があるように思う。情報発信の手段として、広報「あきたかた」がり、インターネットによる安芸高田市ホームページがあります。さらのLINEが加わり情報を受け取り安くなりますが、現時点ではLINEだけ見ていれば市の情報がすべてわかるといわけにはいかないと思います。将来的にLINEの役割、広報誌の役割、ホームページの役割を決めておくのが良いと思います。安芸高田市のホームページはスマホでも見る事が出来ます。LINEの主たる役割を明確にする必要があるように思います。

選挙もネットで投票できる仕組みも良いと思います。議員さんの活動の写真、動画、市民とメールできるのも良いと思います。他県から見ても安芸高田市個人も住みたいとか、住み続けたいくなるような環境作り情報頂きたいと思います。

各課が、これ特に市民に知っておいてほしいと言う部分を発信していると解釈しているので、これで、満足。SNSより見にくい、探しにくいHPを改善してほしい。本庁の課の電話番号を探すのにいつも苦労します。

ここ1~2年で情報発信の質が上がったように見えます。必要な時に必要な情報を選択して発信していると受け止められるので、とても良いと思います。

安芸高田市のライン登録をしてから、安芸高田市のホームページを検索しやすくなりました。安芸高田市のホームページをいつもチェックしてます。お知らせやイベント...今は新型コロナウイルスに関する事など、安芸高田市ならではの対策や傾向などをみて、学んでいます。こどもが3人います。まだ小さいので、イベントが大好き!!ですが、コロナでなかなか遠くや人混みに行くことができず...。そんなときにホームページのイベントチェックして、ホームページにないイベント(町で開催)は、ツイッターで検索して参加してます。

発信の選択肢は多い方がいい。

SNSを開いてみることはしているが、まだまだ十分使いこなしているとは思えない。これから勉強しながら広げていきたい。市長のツイッターは毎日見ている。世界が広がる。楽しみにしている。

日頃からSNS (LINE) で安芸高田市の色々な情報が分かって助かります。消防団に入っていますが、火災情報(出動命令)は、まだLINEにはなっておりません。団員によっては、登録が遅かった人、早かった人で連絡に差があります。以前から危機管理室には要望は伝えてありますが改善されません・・・可能であれば吉田以外の安芸高田市の火災情報も知りたい・・・

SNSとは何かがわからない。教室に行っても本当にやりたい事が出来ない。少し理解した上での教室になっていると感じた。